

路線再編のコンセプト

- ・羽島市コミュニティバスの現行路線は平成28年の路線再編以降、市民の利用に定着化が見られ、利用者数が安定していることから、現行のはしまわる線4路線・南部線による運行形態の大幅な変更は行わない。
- ・運転手不足対策として、バス停の統廃合や経路変更など運行の効率化により1便当たりの運行時間を短くして、労務環境の改善を図る。
- ・交通状況の変化等を考慮し、現行路線上の安全性の課題を解消する。
- ・mobiの実証実験結果等から、商業施設や医療施設など周辺の複合的需要を見込み、新規バス停の設置による利便性向上を図る。

ポイント

- 利用が少ないバス停の統廃合や経路の見直しにより、1週の運行時間を短縮します。
- 利用状況に応じた車両の小型化により経費削減します。（車両確保時期は未定）
- 運行時間帯や運行本数を見直し、運転手の負担を軽減します。
 - ・南部線（平日・土曜）の12時台を1往復削減（運行人員1人削減）
 - ・南部線（平日）の最終便（23時台）削減（運転手の負担軽減）

具体的な変更点

1. 市場野畑付近の経路変更・バス停の廃止・新設
2. カネスエ竹鼻店周辺の経路変更・下之城バス停の新設
3. 東小熊東バス停の廃止
4. 本郷・平方付近の経路変更
5. 本田付近の経路変更、新田の廃止
6. 東方南～北河原間、重複路線の見直し
7. 中・はしまわる線の市民会館乗り入れの廃止
8. 駒塚南バス停の廃止
9. 桑原下中線（県道166号）バイパスへの経路変更
10. 飯柄北バス停の新設
11. 南部線の平日昼間・深夜の運行本数の見直し

運行概要

	東・はしまわる線	西・はしまわる線	中・はしまわる線	温泉・はしまわる線
運行系統	JR岐阜羽島駅～市民病院～JR岐阜羽島駅	JR岐阜羽島駅～市民病院～JR岐阜羽島駅	JR岐阜羽島駅～市民病院～JR岐阜羽島駅	JR岐阜羽島駅～市民病院～JR岐阜羽島駅
経路変更箇所	2箇所	なし	4箇所	3箇所
バス停	新設2、廃止4	廃止1	新設1、廃止8、移設2	新設4、廃止4
延長	23.7km→21.6km	21.9km	30.5km→29.6km	30.3km→30.5km
所要時間	68分→64分	61分→60分	75分→68分	69分
運行本数	6本/日	6本/日	6本/日	6本/日
使用車両	小型バス	小型バス →ワゴン車★	小型バス	小型バス
運行日	月曜日～土曜日（運休日：日曜日・祝日・12月29日～1月3日）			
運賃	1乗車100円			

※延長及び所要時間は概算

※廃止バス停の数には、他路線が引き続き停車するバス停も含む

	南部線			
運行系統	①羽島市役所前駅→大須 ③羽島市役所前駅→羽島温泉→大須		②大須→羽島市役所前駅 ④大須→羽島温泉→羽島市役所前駅	
経路変更箇所	なし			
バス停	新設1			
延長	①8.3km	②8.0km	③11.2km	④10.9km
所要時間	①22分	②22分	③28分	④28分
運行本数	①平日27本→25本 土曜日16本→15本 日曜日・祝日13本 ③日曜日・祝日2本 ②平日27本→25本 土曜日16本→15本 日曜日・祝日13本 ④日曜日・祝日2本			
使用車両	小型車2台・ワゴン車1台 →土曜日を終日ワゴン車化を検討★			
運行日	毎日			
運賃	1乗車100円			

※12月29日～1月3日は日曜日・祝日ダイヤ

※8月13日～15日(日曜日を除く)は土曜日ダイヤ

★印：車両変更については、車両納入が可能な時期を検証し、令和8年10月以降に段階的に実施

長期的な路線再編の方針

- ・ 今回の令和8年10月の路線再編では、バス停の統廃合や減便を実施します。
- ・ 段階的な車両の小型化により、利用者実人数に対する車両の適正化、コストの削減を図ります。
- ・ さらなる再編や運賃の見直しなどの必要性を随時検討します。

STEP① バス停の統廃合・減便（令和8年10月）



STEP② 車両の小型化（令和8年10月以降、西・はしまわる線、南部線の土曜日運行）



NEXT 対応策を随時検討（再編や運賃etc.）

令和8年10月路線再編までのスケジュール

令和7年
10月27日

地域公共交通会議
路線再編の方向性について協議（本日）



11月

関係機関協議・調整（道路管理者、警察、バス停周辺施設等）



12月中旬
～1月中旬

市民意見募集（約1ヶ月間）
※路線再編について市民の方から意見をいただき運行計画に反映させます。



令和8年
2月下旬

地域公共交通会議
運行計画の（最終案）について協議



10月

路線再編の実施（新路線による運行開始）